

ふくろう先生の

なにがおきたの？

ほうしゃせん



「みななもの！」

わしはふくろう先生と呼ばれておる。

王子や森の仲間たちに

わかりやすく、

いろいろなことを教えているんじや。

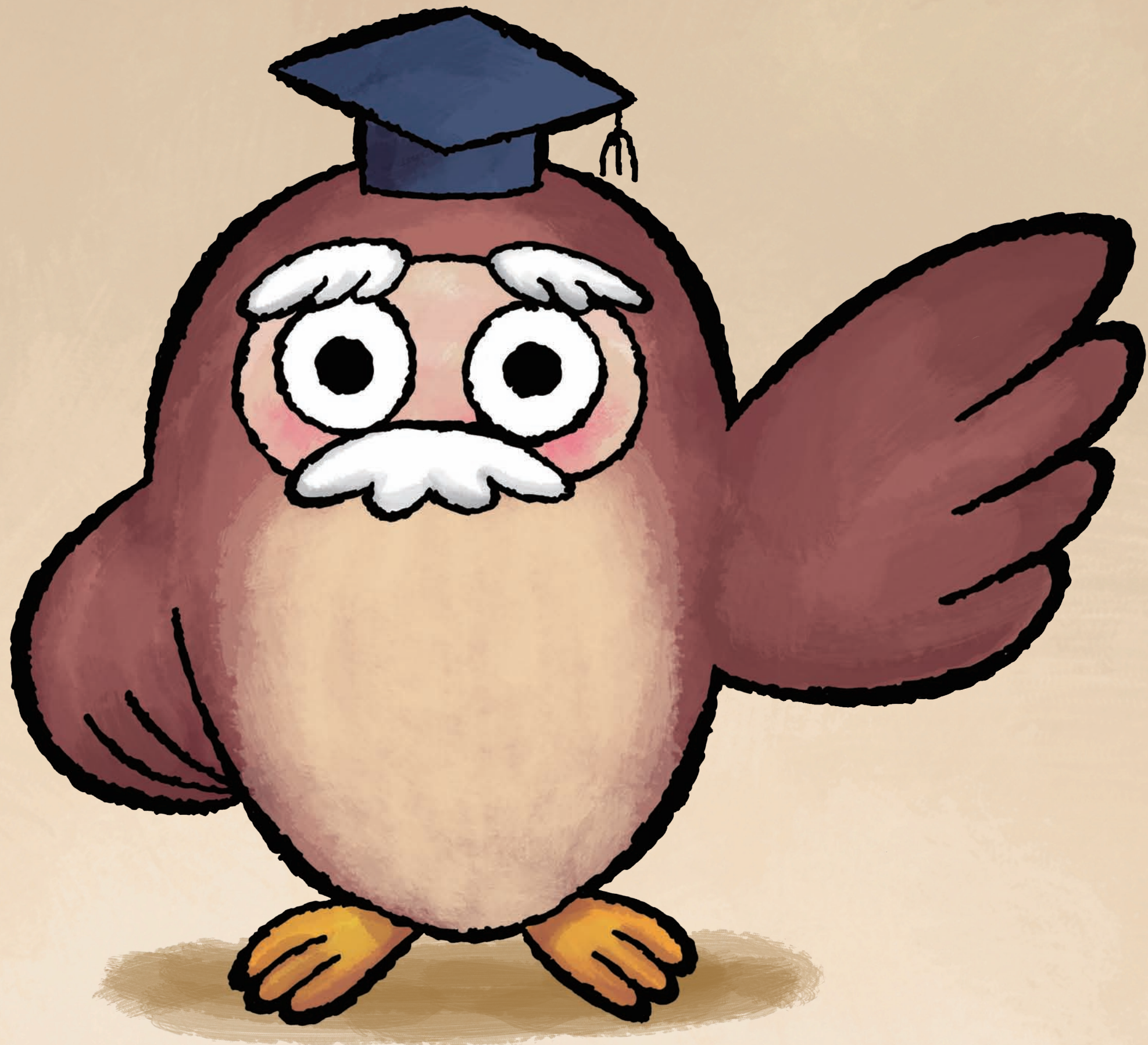
今日は福島で見たり、聞いたり、

調べたりしてわかった、

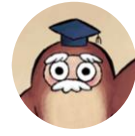
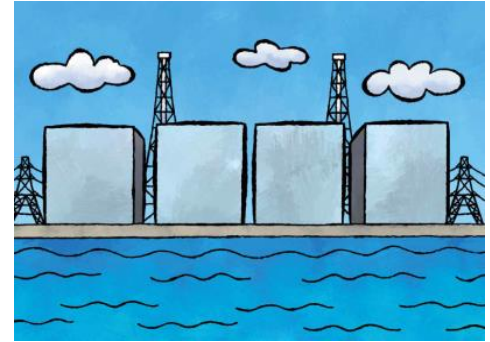
放射線のことを話していくぞ。」

抜く



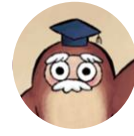






「みんな、原子力発電所って聞いたことはあるかのう〜?」

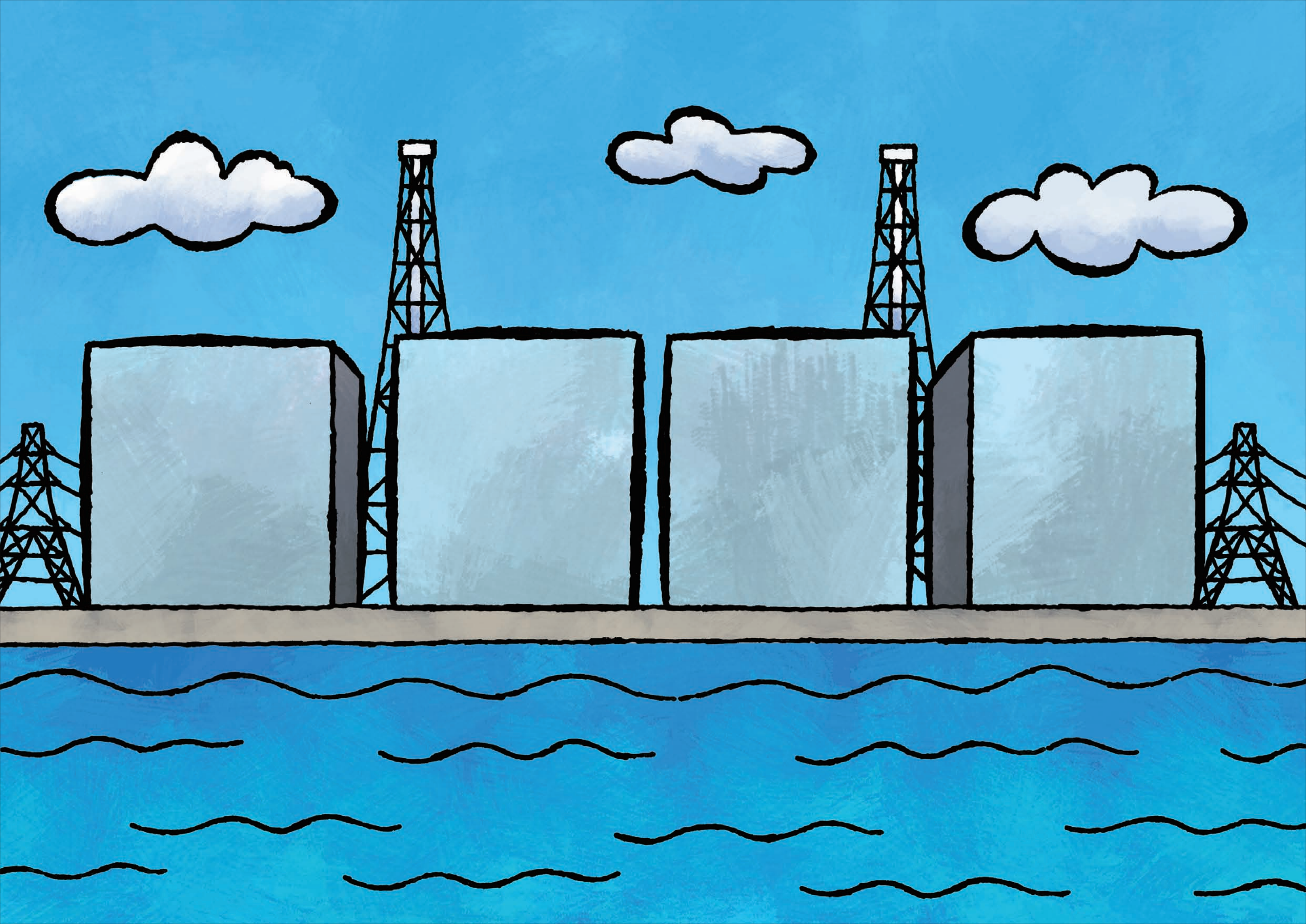
\*子どもと対話  
みんな毎日電気を使っているよね?  
電気ってなーんだ?  
(子ども回答)  
そうだね。



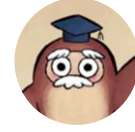
「原子力発電所は、  
電気を作る工場のひとつなんじゃ。」

抜く





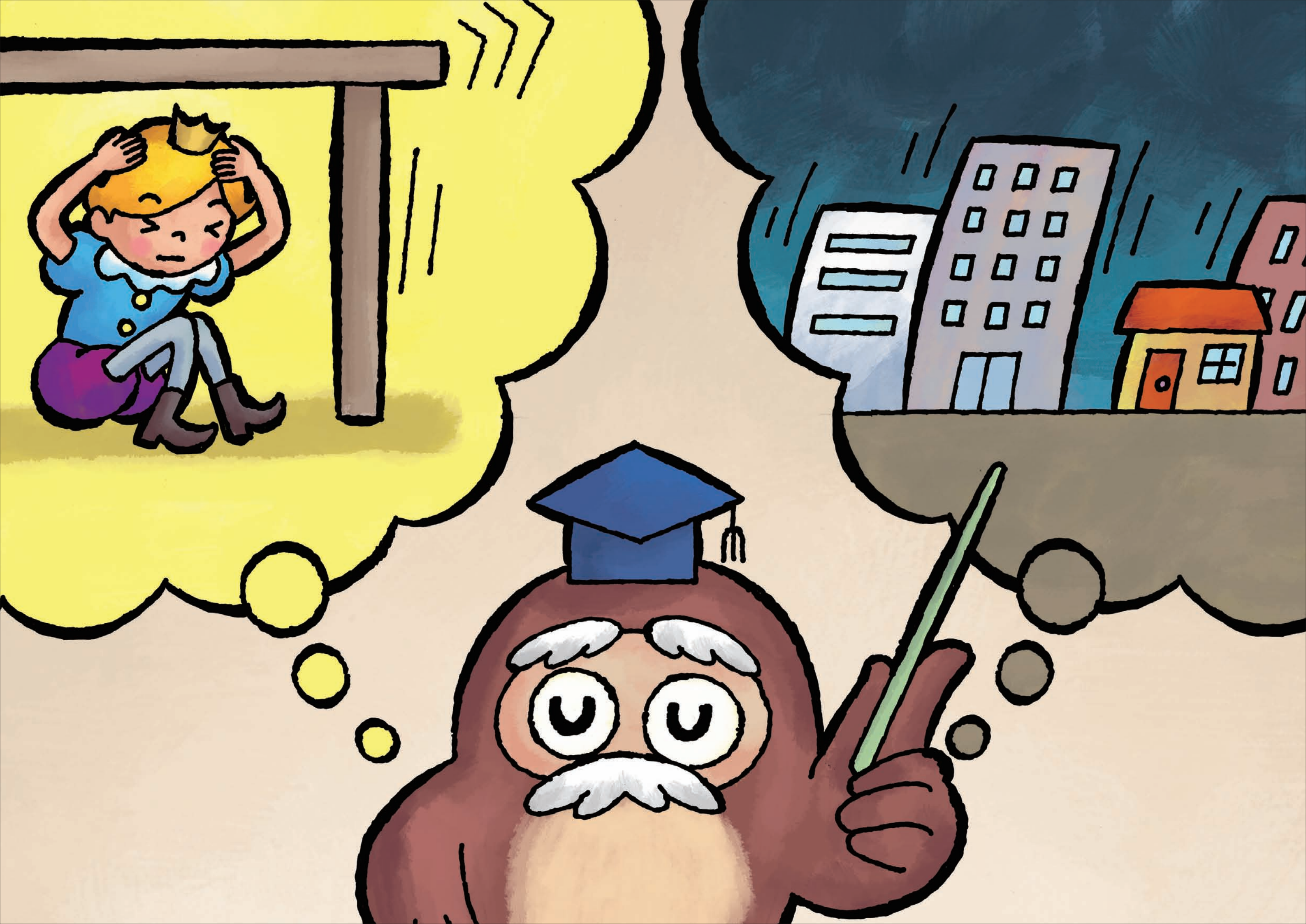




「2011年3月11日、みんなが住んでいる東北地方で、東日本大震災という大きな地震と津波があったんじゃ。」

抜く







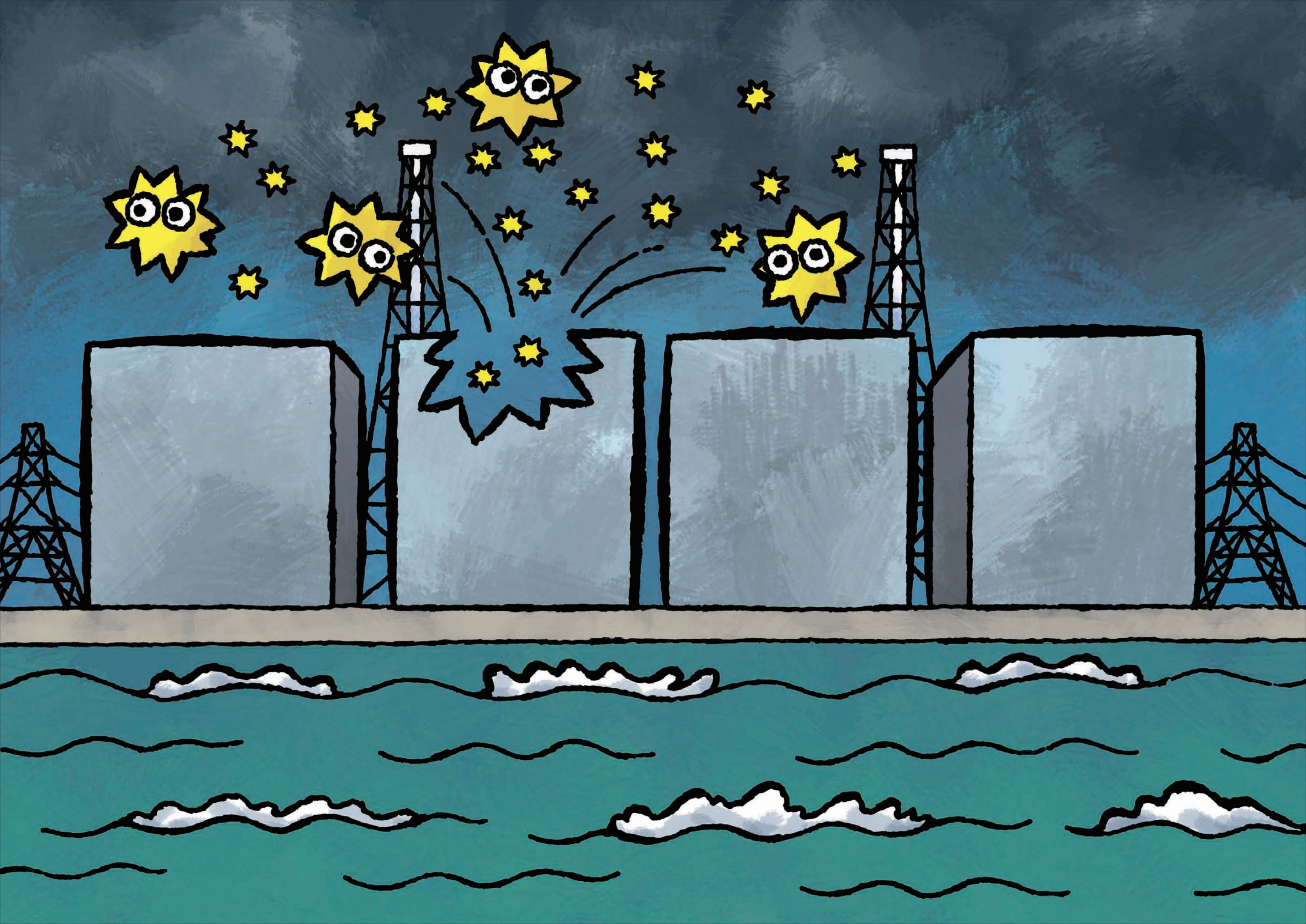
「その大きな地震と津波のあとに、  
福島にある原子力発電所で事故がおきて、  
中に入った放射性物質が  
原子力発電所の外に出てしまったんじゃよ。」

\*子どもと対話

(イラストの「放射性物質」を指差しながら)  
こんなふうの外に出てしまったんだね。

抜く









「それで、原子力発電所から  
外に出た放射性物質は、  
風によって、広がっていったんじや。」

\*子どもと対話

(イラストの「放射性物質」を指差しながら)  
こんなふうな風にのって広がったんだよ。

①線まで抜く

\*子どもと対話

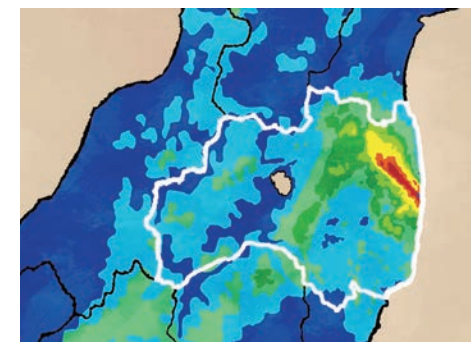
(イラストの「日本地図」を指差しながら)  
ここでクイズ〜！福島県ってどこだ？  
(子ども回答)  
そうだね。

②全部抜く









「風によって広がった放射性物質は、  
今、みんなが暮らしている福島や  
もっと遠いところまで飛んでいったんじゃよ。」

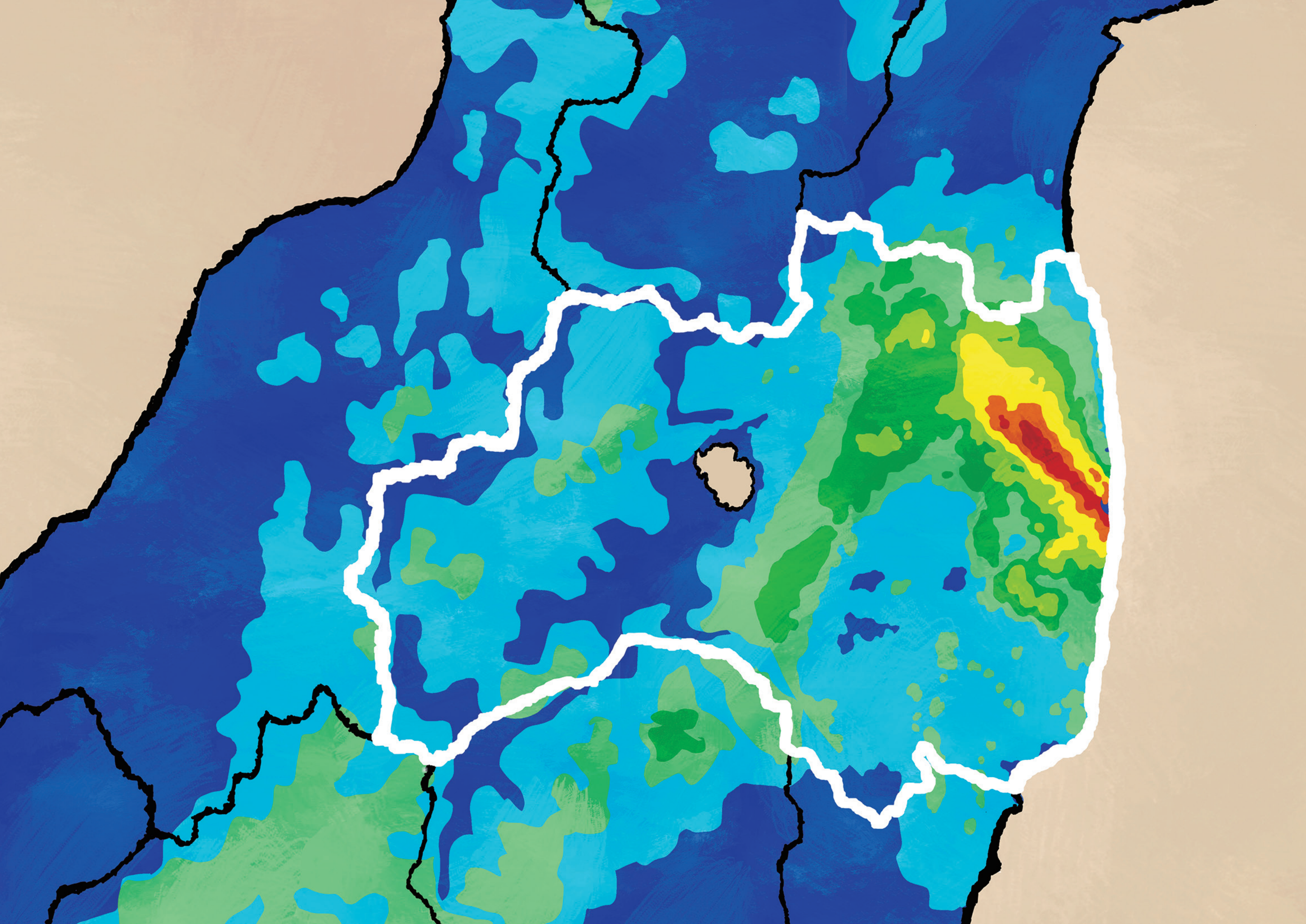
\*子どもと対話

(地図を指差しながら)

福島県だけじゃなくて、隣の宮城県とか、  
遠くの方にも飛んでいったんだね。

抜く









「風によって飛んでいった放射性物質は、  
雨や雪といっしょに地面に落ちて、

土や道路、屋根や木や、学校にもくっついたんじやよ。

くっついたままだと、放射性物質から出る、

目に見えない放射線が飛んでくるから、

どうにかして減らさないといけないんじやが…。

では、どうしたら放射性物質を

減らすことができるか、

わかる人はおるかな？」

\*子どもと対話



「放射性物質を減らすには、  
3つの方法があるんじや。」

①線まで抜く

「1つ目は放射性物質を取ってしまふ」と。

②線まで抜く

「2つ目は閉じ込めてしまふ」と。

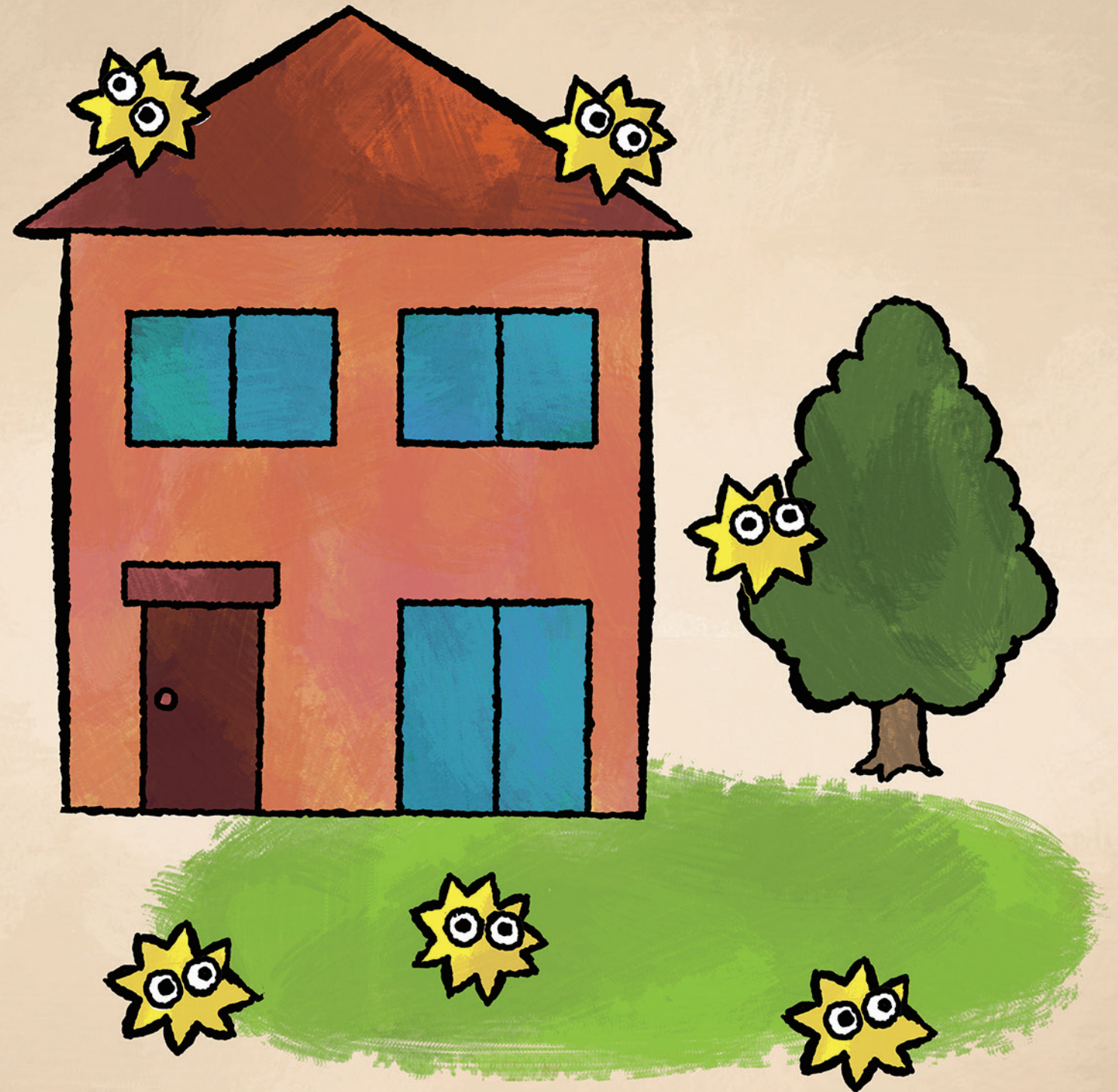
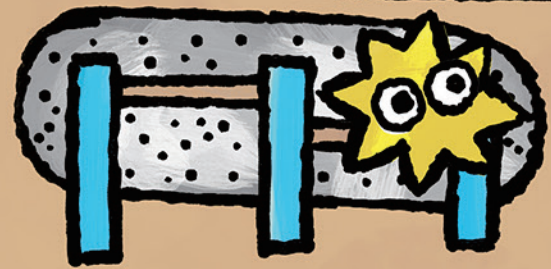
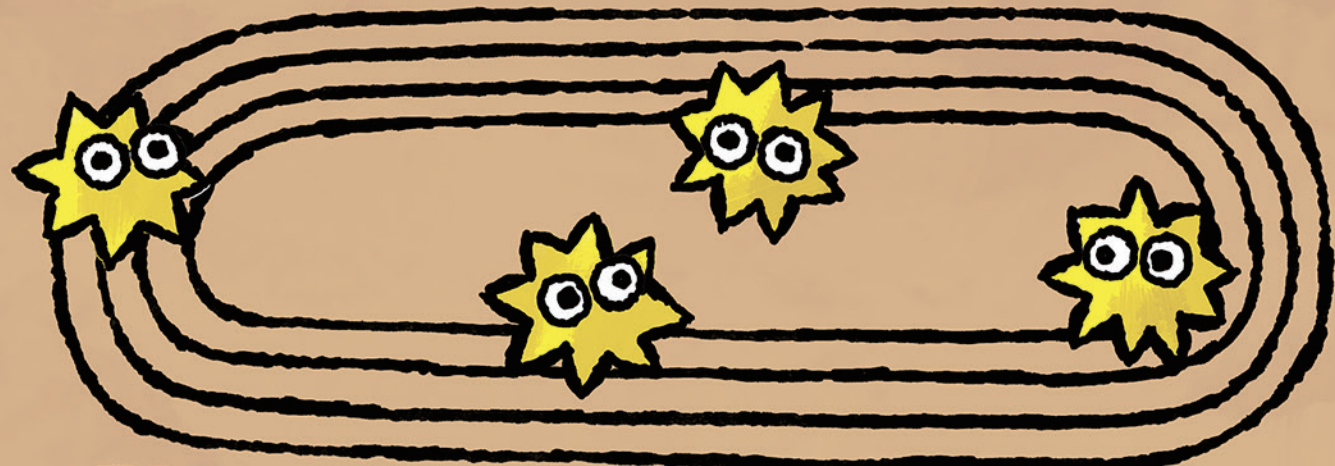
③全部抜く

ジエスチャー  
「雨」

指さし  
「放射性物質」

ジエスチャー  
「指で3をつくる」







①線まで抜く

②線まで抜く

③全部抜く



「3つ目は遠くに持って行ってくいとじや。」  
 「1」の「1」を何と言ったか、  
 わかる者はおるかのかの「1」。

\*子どもと対話



①線まで抜く

「ぞう、1」の3つを除染って言ったじや。」



②全部抜く

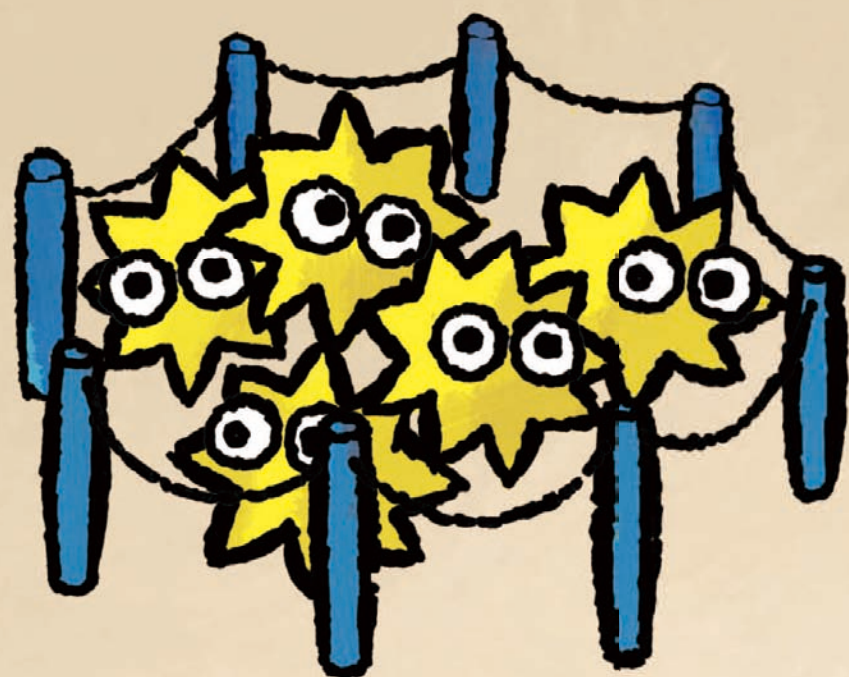
「では、家や学校の除染をするところになるのか見てみよう。」

※除染方法は、市町村によって違う場合があります。

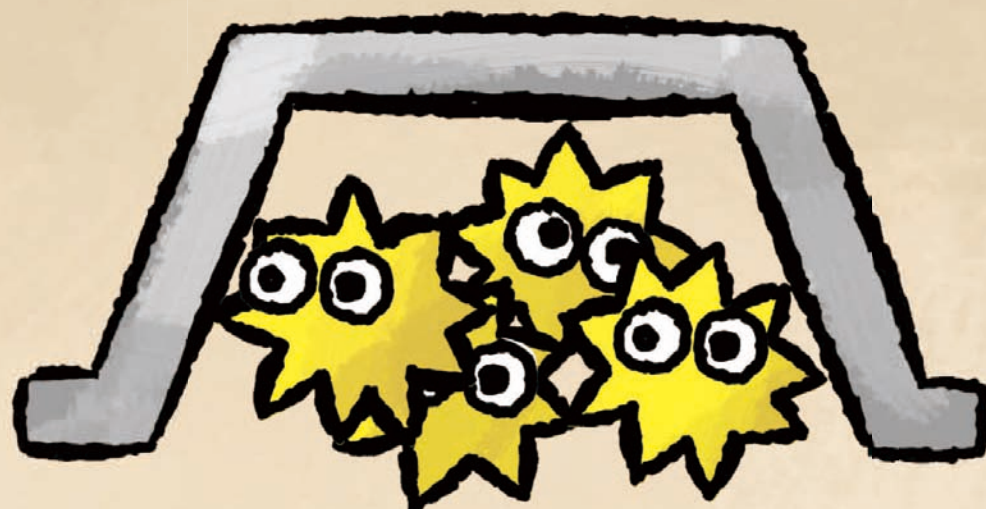


# じょせん

とおくにおく



とじこめる



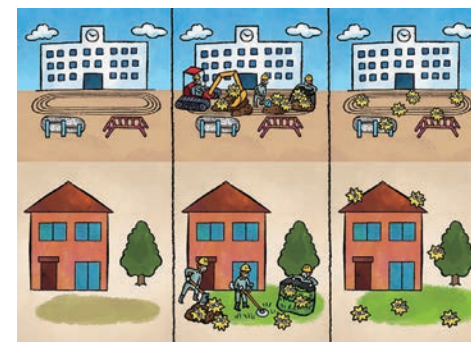
とる



①線まで抜く

②線まで抜く

③全部抜く



「放射性物質が減っているじゃろう。」

抜く

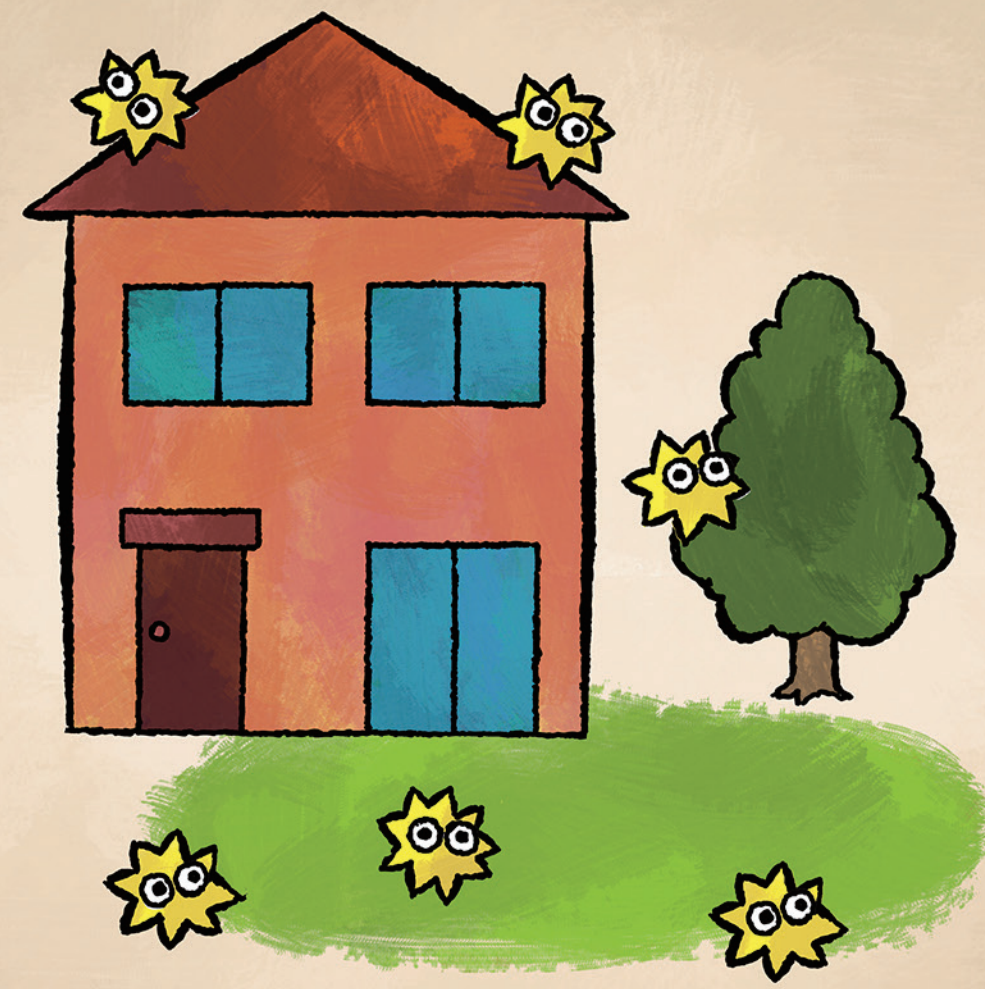
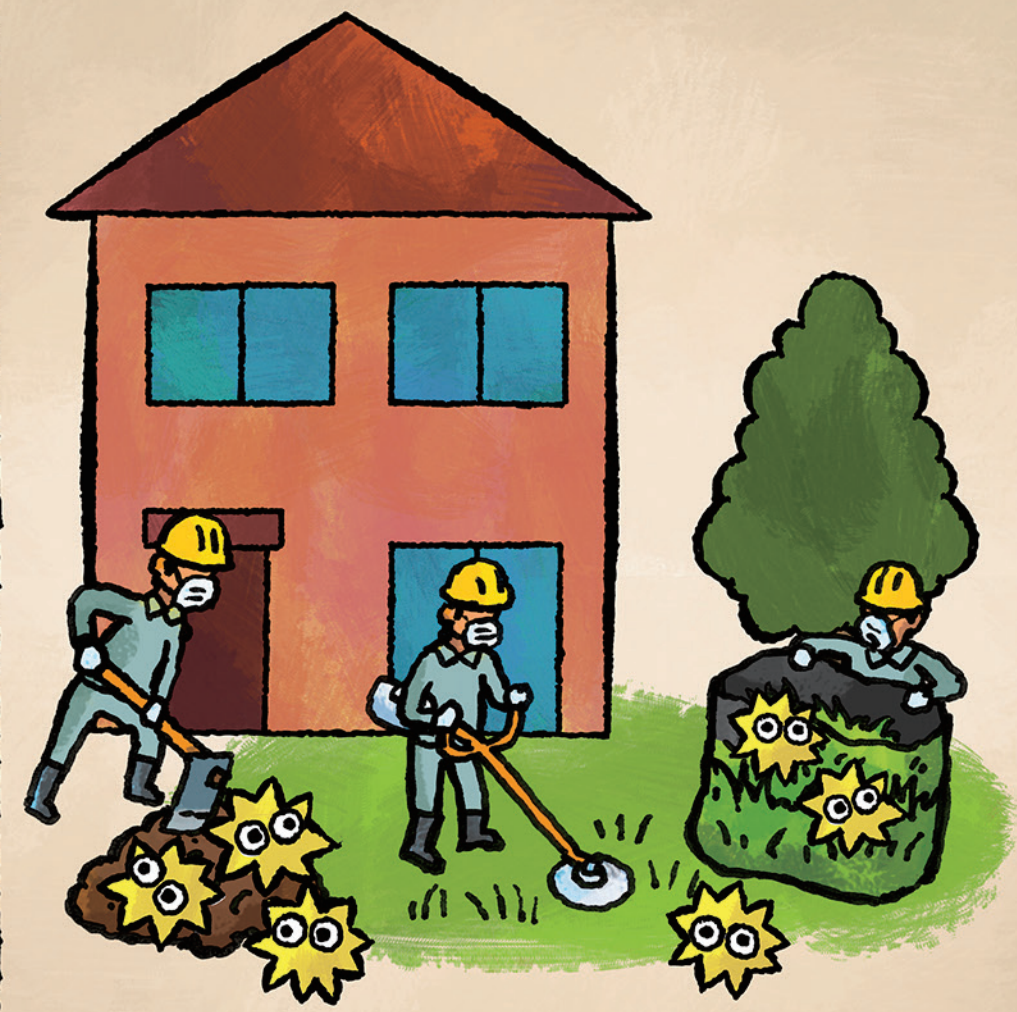
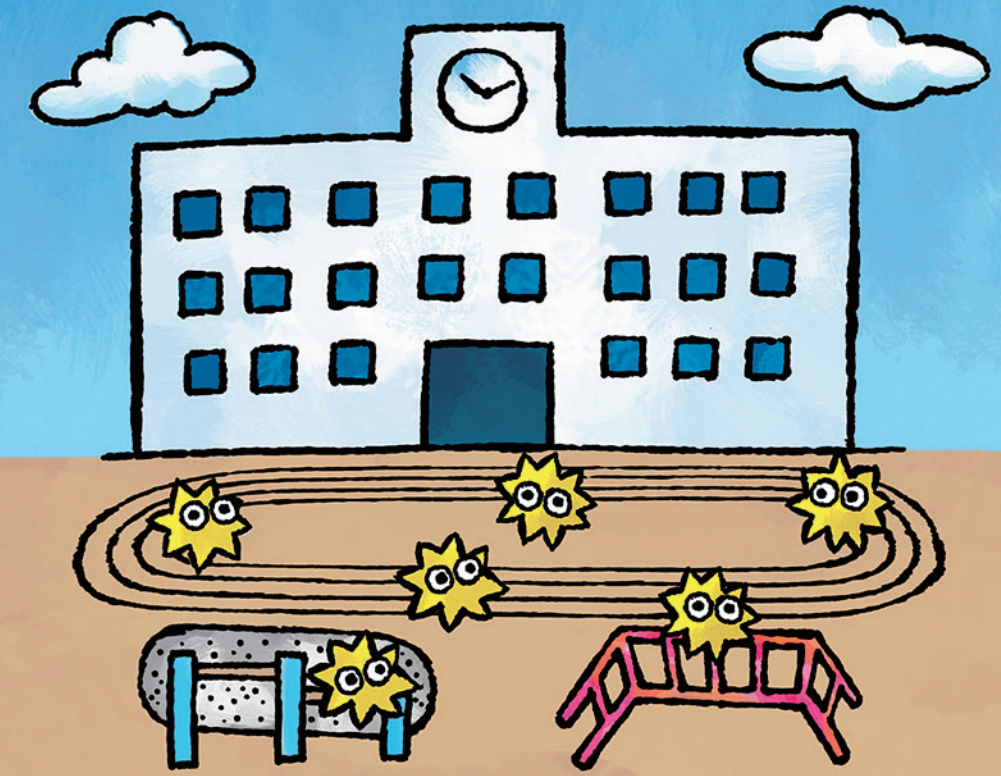
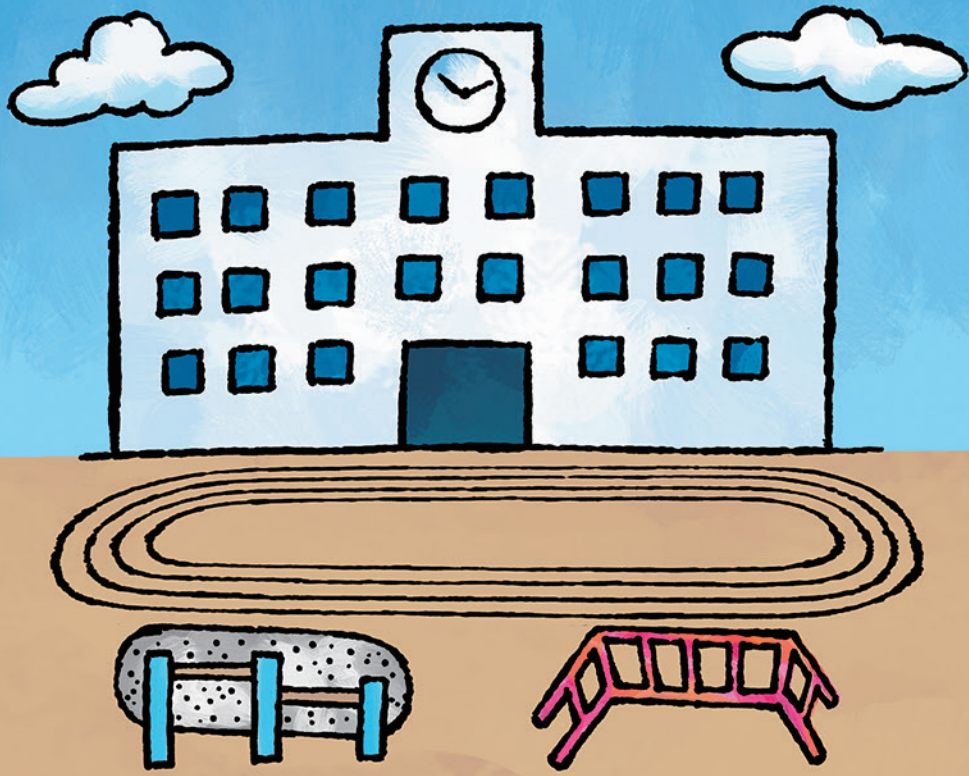


「家や学校もしっかり除染したんじゃよ。」

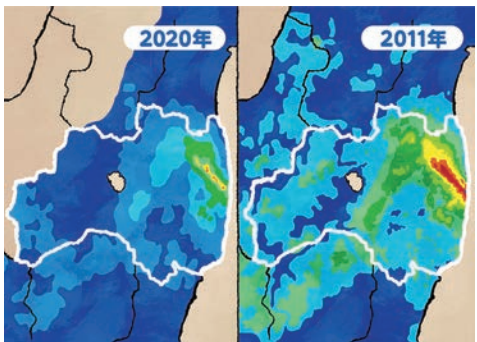
\*子どもと対話

抜く









「これは、事故があった  
2011年の地図じゃ。」



これは、それから10年が経った  
2020年の地図じゃ。」

どうじゃ。」

赤や黄色、緑のところは

小さくなっているのがわかるじゃろう。」

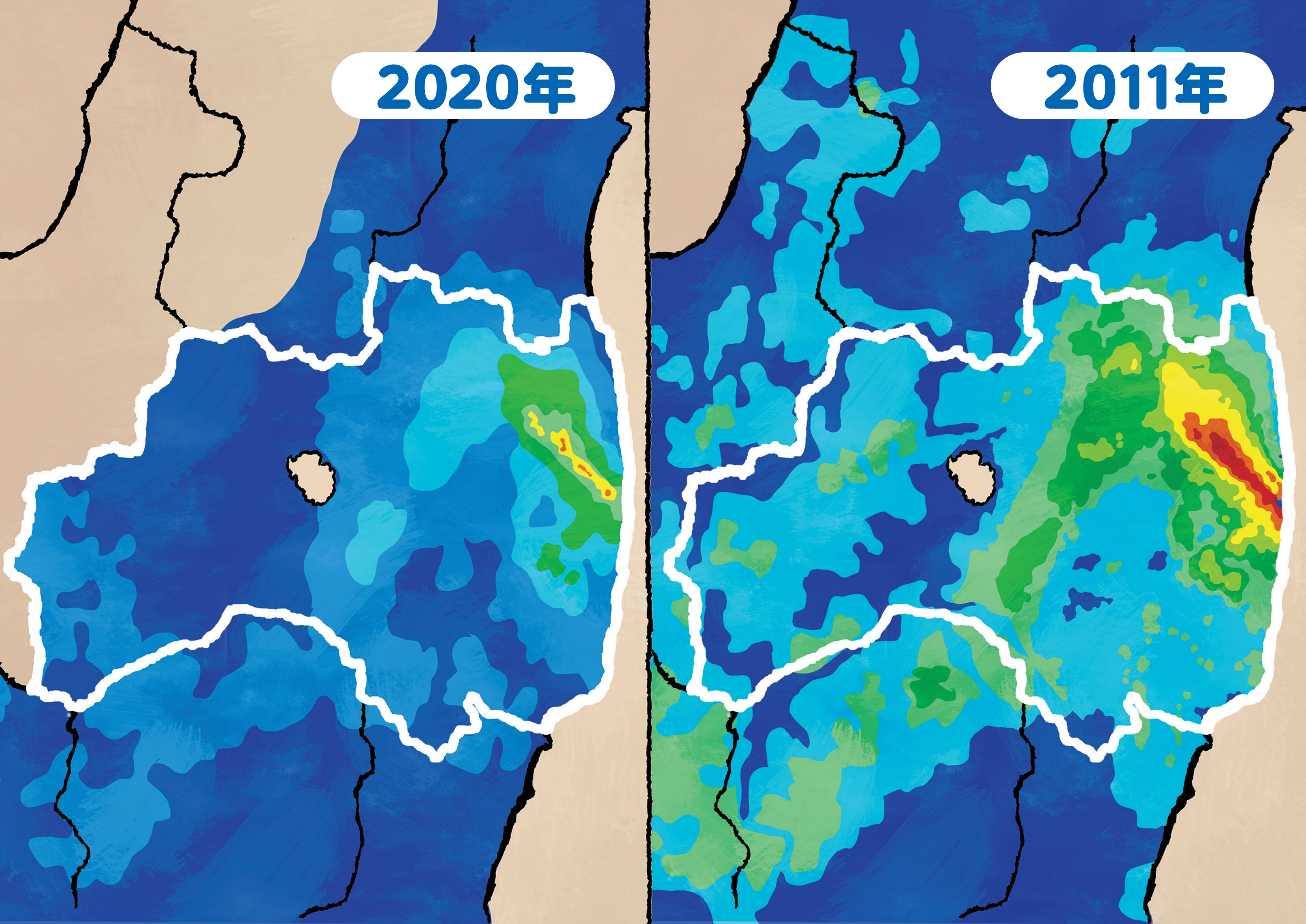
これは、10年という時間が経過して、  
放射線の量が減ったからなんじゃよ。」

※地図は、福島県及び  
その近隣県における  
航空機モニタリングの  
測定結果について、  
2021年2月15日  
原子力規制委員会発表の  
資料より編集  
2020年10月29日時点  
(事故から約115か月後)の  
空間線量率の分布マップ。  
(2021/7/14時点で  
最新)。



2020年

2011年







「よしよし、みななもの、  
福島で起こったこと、やっつけていることが  
わかったかのう？  
放射線を学ぶことはみんなにとって  
大事なことから、  
これからも一緒に勉強していこう！」  
おしまい。

\*「ほうしやせんってどんなもの？」を

続けて読む場合のセリフ

次は、いま聞いた「放射線」や「放射性物質」について、  
ふくろう先生がもっと詳しく教えてくれるよ。









①ふくろう先生の  
なにがおきたの？  
ほうしゃせん

これなんて書いてあるか読めるかな？

みんなで声を出して、一緒に読んでみよう。

せーの、

「ふくろう先生の

なにがおきたの ほうしゃせん」

はじまり、はじまり〜。

抜く